



1/岩手県で先駆けて行われたキックオフイベント。参加者全員で記念撮影 2/学校でイベントを知り参加した久慈東高校の生徒。重いごみも協力しながら清掃 3/「ここにもあったよ」と楽しみながらごみ拾いする親子 4/回収したごみを種類ごとに分別して集計 5/ミニワークショップで三陸の地形と海洋ごみのかかわりについて説明するネイチャーガイドの田高正博さん

## 海洋ごみを減らそう

### キックオフイベント

**海** 洋ごみの約8割が川などを  
通って海に流れていま

す。特に私たちの生活から出る  
プラスチックごみが増え続けて  
環境を汚染している「海洋ごみ」  
が世界的な問題になっています。

県は5月28日、海洋ごみ削

減を目指す「春の海ごみゼロ  
ウィーク」に合わせて、岩手の  
キックオフイベントのごみ拾い  
を行いました。環境保護団体の  
メンバーや高校生など約140  
人が参加。もぐららびあ周辺の  
長根浜海岸や前浜に分かれて清  
掃を行いました。

参加者は、大きな流木の下か  
ら発泡スチロールや空き缶を見  
つけるなど丁寧に作業し、1時  
間程度で約127.7キログラムを回収。  
そのうち約27キログラムのプラスチッ  
クごみを回収しました

久慈東高等学校3年の本波菜  
乃萌さんは「久慈をきれいにし  
たいと思い参加しました。エコ  
バックを持ち歩くなどごみを出  
さないような工夫をしていきたく  
いです」と環境への思いを述べ  
ました。

## 久慈百景

あなたの写真や動画で  
久慈をPRしませんか？

Instagramで久慈の風景や魅力  
を撮影した写真や動画に、ハッシュ  
タグ「#久慈百景」をつけて投稿す  
るだけ！

現在、4,800件を超える投稿がされ  
ています。皆さんの素敵な写真や動  
画で、一緒に久慈を全国、そして世  
界にPRしませんか。



### 命を大切にする心

6月8日、夏井小学校の児童14人が  
花いっぱい鉢運動を開催しました。  
重い土袋を一緒に運び、協力しあい  
ながら実施。元気よく育てほしいと、  
ペゴニアの花をプランターに丁寧に植  
えました。今後水やりや見守りなど世  
話を続け、責任を持って育てる心や生  
命の大切さを学んでいきます。